



平成30年1月29日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
岐阜大学 総合企画部総務課	広報室	伊藤、佐藤	直通 058-293-2009
産業人材課	産学金官連携係	森、森嶋	内線 3292 直通 058-272-8406 FAX 058-278-2676

## 岐阜大学と県内企業が連携する実習授業の成果発表会を開催！！ ～実習授業の成果を学生が発表します～

県では、産業界、大学、金融機関と連携して、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト\*」を推進しています。

このプロジェクトでは、県内企業の経営者・技術リーダーによる企業の魅力を伝える講義や企業の課題解決等をテーマとする実習を岐阜大学の授業として実施することにより、学生、教授に県内企業の魅力を知ってもらい、学生の県内企業への就職につなげていくことを目的としています。

このたび、学生による実習授業の「成果発表会」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

### 記

#### 1. 日時・場所

平成30年2月2日(金) 13:00～18:00

ホテルグランヴェール岐山(岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地)

事項	時間	場所
<プレゼン発表会> ～学生によるプレゼンテーション～	13:00～17:00	カルチャーホール (2階)
<ポスター発表会> ～掲示ポスターを使った質疑応答～	17:30～18:00	鳳凰 (3階)

#### 2. 内容 **※すべて取材可能です。**

##### <プレゼン発表会>

(1) あいさつ 13:00～13:10

- ・岐阜大学代表者 副学長 王 志剛(わん ずがん)
- ・受入企業代表者(株)ナベヤ 代表取締役社長 岡本 知彦(おかもと ともひこ)  
(産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会 会長)

(2) 学生による成果発表 13:10～17:00

- ・各グループの授業成果を、学生がプレゼンテーションします。  
(29グループ、各7～8分、発表は別添「スケジュール」のとおり)
- ・受入企業において演習課題に取り組んだ21グループについては、学生のプレゼンテーション終了後、企業担当者よりコメントをいただきます。
- ・会場の出入りは自由です。(途中入場、途中退場は可能)

##### <ポスター発表会>

- ・授業成果をまとめたポスターを会場に掲示し、学生がポスターを使いながら授業成果を説明しつつ、適宜、質問等に対応します。

### 3. 参加予定者

- ・岐阜大学工学部・大学院自然科学技術研究科・地域科学部の学生 約140名
- ・岐阜大学 担当教員、職員等 約30名
- ・実習授業の受入企業等の経営者、社員 約90名

#### 《参考：授業の概要》

実習事業は、岐阜大学工学部、大学院自然科学技術研究科、地域科学部において進めています。

##### ○工学部 機械工学創造演習・知能機械工学演習 III

- ・対象学生

岐阜大学工学部機械工学科 3年生 140名

- ・授業内容 (全15回 授業時間は、全て13時～17時)

<第1回、第2回>

10月5日(木)、12日(木) 授業のスケジュール、各演習テーマの説明等

<第3回>

10月19日(木) 受入企業見学会及び企業経営者の講話(場所：各受入企業)

<第4回～第13回>

11月～1月 演習

※対象学生140名のうち、約100名が受入企業にて実地演習を実施。残り40名は大学の研究室で演習を実施。

<第14回>

1月25日(木) 演習成果のまとめ、発表会の準備

<第15回>

2月 2日(金) 成果発表会

- ・受入企業及び演習課題

県内の企業が学生を受け入れ、新たな商品開発や生産ラインの改善等に、学生が取り組みました。(受入企業については、別添「スケジュール」を参照)

- 大学院自然科学技術研究科(生物生産環境科学専攻、物質・ものづくり工学専攻)では学生が工程改善の演習課題等に取り組み、地域科学部では学生18名が企業実習受入企業で活躍する社員の方々取材し、企業の紹介レポートを作成しました。この学生による企業レポートはオール岐阜・企業フェスで配布し、また岐阜県のホームページでも掲載しています。

#### ※産学金官連携人材育成・定着プロジェクト

県、産業界、大学、さらには金融機関が連携し、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため各種事業を展開。

産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会(設立：平成27年9月)がプロジェクトを推進。

<主な実施内容>

11/16(木) 企業と学生の交流会(会場：岐阜大学第二食堂)

12/1(金)・2(土) オール岐阜・企業フェス(会場：岐阜メモリアルセンター内)

県内企業、学生が一堂に集うプレ就活イベント

参加企業：約240社、参加学生：約2000名

[産学金官連携人材育成・定着プロジェクトに関する問い合わせ先]

岐阜県商工労働部産業人材課 担当：森、森嶋、仙石

TEL:058-272-8406、FAX:058-278-2676

# 発表会 スケジュール

グループ 番号	開始 時刻	演習テーマ	受入企業名
あいさつ (13:00~13:10)			
◆機械工学創造演習・知能機械工学演習Ⅲ 工学部			
1	13:10	加飾技術による射出成形品の高付加価値化	(株)岐阜多田精機
2	13:18	ツーリングブロックの最適化	(株)ナベヤ
3	13:26	航空機部品加工時のびびり振動対策	徳田工業(株)
4	13:34	ハイテン材の塑性加工	鳥羽工産(株)
5	13:42	製品生産における生産性の改善	(株)樋口製作所
6	13:50	鑄造シミュレーションを用いた鑄物製品の不良率低減	(株)水生活製作所
7	13:58	組立作業を改善する治具の検討	(株)イマオコーポレーション
8	14:06	金型等の段取り改善による生産性向上	(株)ハイビックス
9	14:14	材料力学を利用したもの	— (大学内演習)
10	14:21	圧縮着火器の設計	— (大学内演習)
11	14:28	2次殺菌機出口コンベアの改善	(株)秋田屋本店
12	14:36	機械の熱変形等の解析シミュレーション	(株)ナガセインテグレックス
13	14:44	MATLAB, C++演習	— (大学内演習)
14	14:51	メカトロのためのプログラミングとシステム設計の基礎	— (大学内演習)
15	14:58	宇宙探査ミッションの立案	— (大学内演習)
休憩 (15:05~15:15)			
16	15:15	新商品の企画開発	(株)オンダ製作所
17	15:23	新技術開発～鍛造加熱材を効率的に“冷ます”～	アサヒフォージ(株)
18	15:31	プラスチック射出成形金型の設計と製品試作	(株)黒田製作所
19	15:39	検査工程の目視検査の改善	(株)ギフ加藤製作所
20	15:47	搬送装置の基礎と改善案の検討	(株)エヌテック
21	15:55	製造効率向上を目指した作業支援システムの検討	各務原航空機器(株)
22	16:03	管理手法を見直すことによる生産工程の効率化	ミズタニバルブ工業(株)
23	16:11	製造設備の搬送に関わる課題解決	イハラサイエンス(株)
24	16:19	ダイカスト品質の課題解決	美濃工業(株)
25	16:27	生命現象を人工系に置き換えて考える	— (大学内演習)
26	16:34	ロボットの設計・計測・制御のための基礎技術	— (大学内演習)
◆インターンシップ型演習 大学院生物生産環境科学専攻			
27	16:41	生菌数減少のため工程改善	わかば農園(株)
◆工業デザイン特論 大学院物質・ものづくり工学専攻			
28	16:49	工業デザイン特論	(株)ハイビックス
◆学生による企業レポート 地域科学部地域政策講座			
29	16:57	学生による企業レポート	—